

名称	総合学習
目標	横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。
育てようとする資質や能力及び態度	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力と、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができる態度を育てる。
内容	学習A:「読書感想文」 学習B:テーマ別読書2冊 学習C:グループ別による進路に関する研究と発表 学習D:進路に関わる「小論文」
付与する単位数	1単位
授業時数の配当方法	週時程上、特定の曜日・時限に授業を固定し、1年間を通して均等に時間を配当する。
教材の使用等	「図書館利用の手びき」を作成、使用する。
評価基準・評価方法	ア 授業・研修等への取り組み状況 イ 課題の提出状況 ウ 出欠状況 以上を総合的に判断する A 学習課題を設定し、問題解決に向けて意欲的に取り組み、考察・表現において優れた成果をあげた。 B 学習課題を設定することができ、考察・表現において工夫がみられた。 C 課題への取り組み・考察・表現において不十分な取り組みがみられた。
学習形態	個人研究とグループ学習。
指導体制	<u>国語科担当</u> 校内の既存の「学習指導委員会」で、学習を進めていく様々な課程(名称を設定する場面、生徒が課題を設定する場面、探求活動を行う場面、学習成果を発表する場面等)での具体的な連携の在り方について検討する。

単元	月	研究の過程	学習内容・学習活動	時数	学習形態(場所)	各教科・特別活動等との関連・指導上の留意点等
学習A / 学習B	4	設定 収集 整理・分析	ガイダンス 本の選定 読んでみたい本のリスト 作成	3	個人研究	「図書館利用の手びき」説明 読んでみたい本を5冊選び記 録 本の選定のために図書館の貸 し出し制限
	5	整理・分析	読み込み	4	個人研究	図書館の貸し出し開始。 「読書感想文」の課題図書と校 内推薦図書の紹介
	6	まとめ・表現	感想文	3	個人研究	原稿用紙の使い方の説明
	7	まとめ・表現	読み合わせ 相互批評	3	個人研究 グループ学習	読書感想文クラス優秀作品の 決定 テーマ別推薦図書を紹介し2冊 以上読ませる
学習C	8	設定 収集 整理・分析	学習テーマの公表と文書作成の考 え方	1	グループ学習	読書感想文学校優秀作品の決 定 テーマ別推薦図書に関連して グループで研究テーマを決める
	9	整理・分析	リサーチ	3	グループ学習	グループごとに分析する
	10	まとめ・表現	まとめと考察	4	グループ学習	グループごとにまとめる
	11	まとめ・表現	相互評価とテーマ別推薦作品の決 定	3	グループ学習	グループごとに発表する
学習D	12	設定 収集 整理・分析	小論文テーマ決定・準備・実践	2	個人研究	個人ごとに小論文テーマを決め る
	1	整理・分析	小論文テーマ決定・準備・実践	3	個人研究	個人ごとに小論文作成
	2	整理・分析	相互評価とグループ別優秀作品の 決定	3	グループ学習	グループごとで相互評価と班別 優秀作品の決定
	3	まとめ・表現	グループ別クラス優秀作品の決定 1年間の学習に対する自己評価	3	個人研究 グループ学習	グループ別クラス優秀作品の 決定 1年間の学習に対する自己評 価
備考		計画的にホームルーム教室と図書館、コンピュータ教室などを利用して、探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てるようにする。				